

令和4年9月22日

6年生の保護者 様

勝田東小学校

校長 坂元 美穂

令和4年度 全国学力・学習状況調査結果における  
個人票の見方について

新秋の候、皆様には本校の教育活動にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、4月に実施しました全国学力・学習状況調査（対象：6年生）の結果が届きましたので、結果の個人票をお返しいたします。個人票は、ご家庭にて確認していただき、今後の学習に役立てていただきますようお願いいたします。

分析結果

算数は、県・美作市の平均を上回り、国語・理科は全国・県・市より平均が低い結果となりました。また、3教科とも無回答がなく、自分の考えを書こうと取り組むことができました。

国語については、漢字を正しく書いたり、物語の全体像を想像して書いたりすることができました。日頃から授業で書く活動をしっかり取り入れた結果であると考えます。しかし、物語の中の登場人物の相互関係について描写を基に捉えることや、文章全体の構成や書き表し方などに注目して文章を整えることには課題がありました。この結果を受けて、描写に注目して物語を読むことや条件を踏まえ、まとめたり要約したりすることを、授業の中でよりていねいに取り上げていきます。

算数については、計算問題やグラフの読み取り、理由の記述、長方形の性質についての問題はよくできていました。授業や朝学習、放課後学習等で取り組んでいる成果が出ていると考えます。しかし、割合の関係や比例の関係、プログラミング的思考力に課題がありました。この結果を受けて、引き続き割合や比例の学習を授業や朝学等で繰り返し復習をしていきます。同様にプログラミングにおいても継続して取り組むことで、プログラミング的思考力をつけていきます。

理科については、昆虫と体のつくりの理解、器具の名称や使い方についての問題はよくできていました。しかし、実験などで得た結果を他者の気付きの視点で分析・解釈し記述することや、まとめを導き出すために、実験の過程や結果を適切に記録することに課題がありました。この結果を受けて、授業過程である問題提起、予想、実験（観察）、結果、考察の中で自分の気付きや考えを整理したり生活経験と既習内容を絡めた課題に取り組んだりしていきます。

〈個人票の見方〉→右記に個人票の見方が示されておりますので、ご確認下さい。

国語・算数・理科、計3枚あります。